

iQoM

Ultrafast fiber laser

特長

- ・ SESAM を使用せず長寿命
- ・ 装置組込に適したサイズと構成
- ・ 全偏波保持光ファイバ構成で安定

応用

- ・ レーザー微細加工用シード光源
- ・ 多光子顕微鏡
- ・ 超高速分光

超短パルスファイバレーザー

iQoM は超短パルスレーザーの寿命の主要因の一つである半導体可飽和吸収鏡 (SESAM) を使用せず、独自のアプローチによって構築された超短パルスファイバレーザー発生器です。iQoM には信頼性を担保された標準的な偏波保持光ファイバ部品のみが使用されているため、高信頼性・高安定性と低価格が両立されています。

iQoM には励起用の半導体レーザー、フォトディテクタや電気回路が含まれていません。つまりiQoM をご使用いただく際、波長 976 nm の励起レーザーを入力していただく必要があります。しかしこれは、レーザー開発の経験がある企業様にとっては、信頼性の担保された励起光源や各種センサといった資産を引き続き活用いただけることを意味し、結果としてコストと開発工数の削減に繋がります。なお、当社では iQoM に適した励起光源や周辺機器をご提供しております。お気軽にお問い合わせください。



デモ機あります

仕様

	IQOM-1040-OSC	IQOM-1040-AMP	IQOM-1064-OSC	IQOM-1064-AMP
中心波長	1040 ± 3 nm		1064 ± 3 nm	
スペクトル幅 (min.) *1	2 nm	8 nm *3	2 nm	3 nm
パルス幅	1 - 5 ps	3 - 12 ps	1 - 5 ps	2 - 8 ps
平均光出力 (min.)	0.5 mW	80 mW	0.5 mW	10 mW
必要な LD パワー (max.) *2	300 mW	600 mW	300 mW	600 mW
パルスの繰り返し周波数	20 ± 3 MHz			
偏波状態	直線偏光			
入出力光ファイバコネクタ	FC/APC *4			
動作温度	15 - 30°C			
サイズ	200 × 150 × 46 mm			

*1: 半値全幅

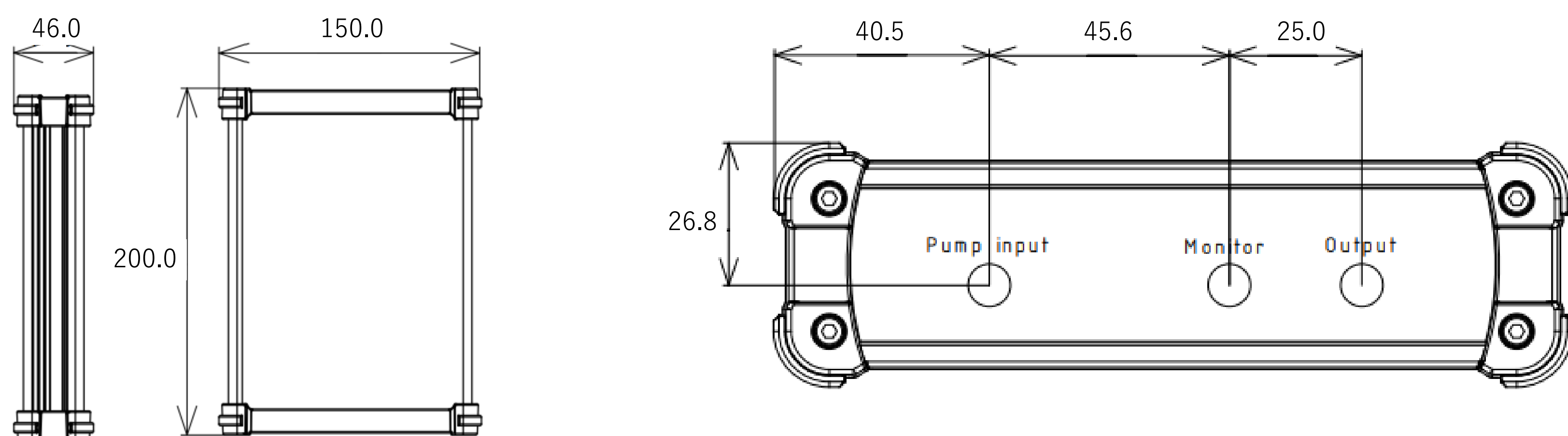
*2: FBGで安定化された偏波保持光ファイバ付き 976 nm LD

*3: フーリエ限界パルス幅 < 200 fs

*4: その他の光ファイバコネクタをご要望の場合はご相談ください

上記仕様は予告なく変更される場合がございます。

図面



《 IQoM の特設ウェブサイトはこちら

セブンシックス株式会社

106-6117 東京都港区六本木6丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー17階

info@sevensix.co.jp

03-6721-1077

www.sevensix.co.jp